

# 日本学術振興会 外国人研究者招へい事業 手引き(2025年度募集分)

## 事業の概要

- ✓ 日本学術振興会は諸外国の優秀な研究者を招へいし、我が国の研究者との共同研究、討議、意見交換等を行う機会を提供することにより、外国人研究者の研究の進展を支援すると同時に、外国人研究者との研究協力関係を通じて、我が国の学術研究の推進及び国際化の進展を図ることを目的とした事業を実施しています。

○制度概要（外国人招へい研究者） <https://www.jsps.go.jp/j-inv/gaiyou.html>

○制度概要（外国人特別研究員） <https://www.jsps.go.jp/j-fellow/index.html>

プログラム	内容（採用期間）
外国人特別研究員 （一般）【P】	【概要】博士号取得直後の優秀な諸外国の若手研究者に対し、我が国の大学等研究機関において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供する事業。 【採用期間】12か月以上24か月以内
外国人特別研究員 （欧米短期）【PE】	【概要】博士号取得前後の優秀な欧米諸国の若手研究者に対し、比較的短期間、我が国の大学等研究機関において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供する事業。 【採用期間】1か月以上12か月以内
外国人招へい研究者 （長期）【L】	【概要】中堅から教授級の優秀な諸外国の研究者を比較的長期間招へいし、我が国の研究者と共同研究を行う機会を提供する事業。 【採用期間】2か月以上10か月以内
外国人招へい研究者 （短期）【S】	【概要】中堅から教授級の優秀な諸外国の研究者を短期間招へいし、我が国の研究者との討議・意見交換や講演等を通じて関係分野の研究の発展に寄与することを目的とした事業。 【採用期間】14日以上60日以内

- ✓ 各事業の詳細は、各年度の募集要項及びFAQをご確認ください。

○令和7（2025）年度 外国人研究者招へい事業 募集要項

[https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-fellow/j-fellow\\_14/application\\_requirements/2025/2025\\_applicationguideline\\_j.pdf](https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-fellow/j-fellow_14/application_requirements/2025/2025_applicationguideline_j.pdf)

- ✓ 申請の際は事前に各キャンパス担当部署まで連絡の上、学内締切までに申請手続きをお願いします。

### 【担当部署】

青山キャンパス：研究推進部研究推進課（14号館2階） Mail: [gks@aoyamagakuin.jp](mailto:gks@aoyamagakuin.jp)

相模原キャンパス：相模原事務部研究推進課（B棟2階） Mail: [kenkyuusienu@aoyamagakuin.jp](mailto:kenkyuusienu@aoyamagakuin.jp)

- ✓ 申請に際しては、以下の点にご注意ください。
  1. 申請は、所属機関を通じての申請となります（個別申請は受付されていません）。
  2. 申請者は原則、「招へいする側の日本の研究者」となります（推薦による申請を除く）。申請をお考えの場合は、お早めに外国人研究者とご調整ください。
  3. 受け入れ部局は、ご所属の学部・学科等となります。申請に際しては、事前に学部・学科等ともご調整ください。
- ✓ 近年の採用状況（申請数、採択率等）、採用者の一覧が以下の日本学術振興会のウェブサイトに掲載されています。学問分野ごとの申請状況も確認できますので、ご参照ください。
  - 採用状況 <https://www.jsps.go.jp/j-inv/adoption.html>
  - 採用者一覧 <https://www.jsps.go.jp/j-inv/adoptlist.html>

## 申請手続き

- ✓ 申請手続きは日本学術振興会の国際交流事業用電子申請システムを通じて行われます（科研費や特別研究員の電子申請システムとは異なりますのでご注意ください）。
  - 日本学術振興会 国際交流事業の電子申請について  
[https://www-shinsei.jsps.go.jp/topkokusai/top\\_kokusai.html](https://www-shinsei.jsps.go.jp/topkokusai/top_kokusai.html)
- ✓ 申請に際しては、電子申請システムのID/PWの発行が必要です。ID/PWは各所属キャンパスの担当部署にて発行致します。
  - 日本学術振興会 申請者のID・パスワードの発行依頼、取得について  
[https://www-shinsei.jsps.go.jp/topkokusai/shinsei\\_top.html](https://www-shinsei.jsps.go.jp/topkokusai/shinsei_top.html)
- ✓ 申請書作成要領等を十分に確認し、招へい研究者と協力の上、申請書を作成してください。
  - 作成・記入要領 一般/欧米短期（2025年度申請書）  
[https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-fellow/j-fellow\\_14/application\\_requirements/2025/2025\\_instructions\\_j.pdf](https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-fellow/j-fellow_14/application_requirements/2025/2025_instructions_j.pdf)

作成・提出した申請書は、大学を通じて日本学術振興会に提出します。

- ✓ 各プログラムにて年に複数回の申請機会が設定されています。各回に学内締切を設定しておりますので、余裕をもって申請書を作成してください。
- ✓ 申請に際して、招へい研究者は、研究倫理教育を受講する必要があります。受講内容、方法については、申請の際に個別にご案内致します。

## 学内締切（2025年度募集分）

以下の締切までに、申請書（初版）の電子申請システム上でのご提出をお願い致します。

申請書は担当部署にて確認を行い、適宜修正をお願いする場合がございます。確認・修正が完了した申請書は、各回の申請者全員分をまとめて日本学術振興会へ提出します。

## 外国人特別研究員（一般）

募集回	学内締切 (学振への送信期限)	結果通知 予定時期	来日（採用期間開始）時期
2025年度 第1回	<u>2024年7月31日（水）</u> (2024年8月30日（金）17:00)	2024年 12月下旬頃	2025年4月1日～ 2025年9月30日
2025年度 第2回	<u>2025年4月2日（水）</u> (2025年4月25日（金）17:00)	2025年 8月上旬頃	2025年9月1日～ 2025年11月30日

## 外国人特別研究員（欧米短期）

募集回	学内締切 (学振への送信期限)	結果通知 予定時期	来日（採用期間開始）時期
2025年度 第1回	<u>2024年9月4日（水）</u> (2024年9月27日（金）17:00)	2025年 1月上旬頃	2025年4月1日～ 2026年3月31日
2025年度 第2回	<u>2024年12月9日（月）</u> (2025年1月10日（金）17:00)	2025年 5月中旬頃	2025年8月1日～ 2026年3月31日
2025年度 第3回	<u>2025年5月14日（水）</u> (2025年6月6日（金）17:00)	2025年 9月中旬頃	2025年1月1日～ 2026年3月31日

## 外国人招へい研究者（長期）

募集回	学内締切 (学振への送信期限)	結果通知 予定時期	来日（採用期間開始）時期
2025年度 第1回	<u>2024年7月31日（水）</u> (2024年8月30日（金）17:00)	2024年 12月下旬頃	2025年4月1日～ 2026年3月31日

## 外国人招へい研究者（短期）

募集回	学内締切 (学振への送信期限)	結果通知 予定時期	来日（採用期間開始）時期
2025年度 第1回	<u>2024年7月31日（水）</u> (2024年8月30日（金）17:00)	2024年 12月下旬頃	2025年4月1日～ 2026年3月31日
2025年度 第2回	<u>2025年4月2日（水）</u> (2025年4月25日（金）17:00)	2025年 8月上旬頃	2025年10月1日～ 2026年3月31日

## 採用後の手続き

### <日本学術振興会への手続きについて>

- ✓ 採用後の手続きの流れは大まかに以下のようになります。また、日本学術振興会に対する書類の提出、各種手続きは、大学を通して行います。

①採用通知及び受け入れの承諾 ②受け入れ期間の調整 ③査証等の発行 ④滞在費、研究費などの申請、学内の受け入れ準備 ⑤受け入れ開始～日本での研究の実施 ⑥研究成果の報告

- ✓ 採用後は、各年度最新版の「諸手続きの手引き」を参考に手続きを進めることとなります。

○外国人特別研究員 諸手続きの手引き [https://www.jsps.go.jp/j-fellow/j-fellow\\_14/09\\_tebiki.html](https://www.jsps.go.jp/j-fellow/j-fellow_14/09_tebiki.html)

○外国人招へい研究者（長期、短期） <https://www.jsps.go.jp/j-inv/tebiki.html>

### <査証等の発行、在留手続きについて>

- ✓ 受入に際し招へい研究者は、査証（ビザ）及び在留資格（短期滞在の場合は不要な場合もあり）が必要になります。必要な手続き、書類については、受入期間や招へい研究者が所属する国等によって異なります。招へい研究者と受入研究者は必要な手続き、書類について、現地の大使館等に事前に確認をしてください。
- ✓ 査証（ビザ）、在留資格の申請に際して「在留資格認定証明書」が必要な場合は、大学にて作成が必要な書類がございますので担当部署までご連絡ください。
- ✓ 招へい研究者の家族と一緒に来日する場合、家族も査証（ビザ）、在留資格等が必要になります。個人で来日する場合よりも手続きに時間を要する場合がありますので、十分に余裕をもってお手続きください。
- ✓ 各手続きには数か月程度要しますので、十分な余裕をもって手続きを進めてください。

### <受入後の研究環境の整備について>

- ✓ 受入がきまりましたら、学内での研究場所（研究室等）のご準備もお進めください。場所の確保については、受入の学部・学科、施設課等とご調整をお願い致します。

### <招へい研究者の住居について>

- ✓ 招へい研究者の住居については、ご自身で手配頂く必要があります。お早めにご準備頂くようお願いいたします。学内のゲストハウス（青山キャンパス）の利用を希望の方は、担当部署までご連絡ください。
- ✓ 在留資格によっては、日本学生支援機構が運営する「東京国際交流館」の入居を申請することも可能です。申請に際しては、大学からの推薦が必要ですので、ご希望の際は、担当部署までご連絡ください。

### <その他、日本での生活について>

- ✓ 日本学術振興会のウェブサイトにて、長期に来日する外国人研究者のために、日本での生活に必要な情報をまとめたガイドブックがございますので適宜ご案内下さい。

○来日外国人研究者のための生活ガイドブック [https://www.jsps.go.jp/english/e-plaza/51\\_lifeInJapan.html](https://www.jsps.go.jp/english/e-plaza/51_lifeInJapan.html)

以上